町内少年野球大会終わる

東陽Aチームが優勝

優勝の東陽Aチーム

八月七日、八日の二日にわたり、東陽小学校と光中学校の野球場で、少年野球大会が開かれました。参加の八チームは各地区とも小中学生の中から選びぬかれた選手でチームを編成しただけに、むせかえるような日差しものとせず、終始元気いっぱい真剣なプレーを展開、東陽Aチームが熱戦のすえ旧吉Bチームをやぶり、初の優勝をなしとげました。

この大会は町が発足以来はじめて町の主催によって開いたもので、チームは小学生六名と中学生三名の比率に限りしかも中学生によりバッテリーを組むことは認めないなど小学生を中心に考え、試合はマナーの指導を重点に運営されました。特に青少年相談員の方々の熱心な指導と声援により、選手達も実力を十分に発揮したようでした。

集まった選手達は、「広い中学校の野球場で、中学生といっしょに試合ができて、とてもおもしろかった。来年はもっと練習をしておくから、またやってほしい」と、大きなグローブをポンポンたたきながら語ってくれました。夢は早くも次の大会をかけめぐっているようです。

役場Aチーム三連勝飾る

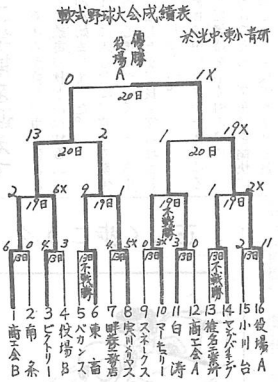
去る七月十三日から（土曜、日曜利用）第八回町内軟式野球大会が行なわれました。今回は十六チームが参加し炎天下に熱戦が展開されました。

その結果、二十日に光中球場でピクトリークラブチーム対役場Aチームで決勝戦が行なわれ、一対〇で役場Aが三回目（連続）の優勝をしました。この大会は、昭和三十九年八月（オリンピック東京大会の年）に、明朗で健全な精神の育成と、会員相互の親睦を図ることを目的として町軟式野球連盟が結成されて以来若人の熱によって年々発展してきました。新規チームの加入をお待ちしております。

（事務局は役場内）

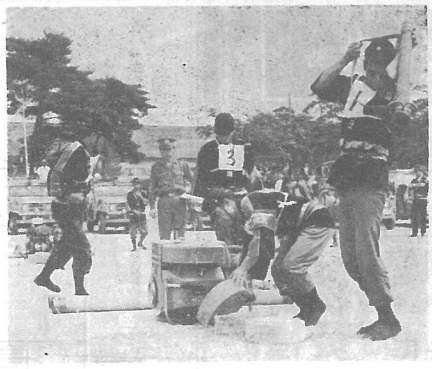
尚今回の結果は次のとおりです。

軟式野球大会成績表



鍛練した演技競う

東総大会全チーム入賞



消防団ポンプ操法大会（東小於）

ポンプ操法大会に備えて七月八日陸上自衛隊から高射学校教官を招いて団員の規律訓練の指導を受け、七月三十日には第八回ポンプ操法大会が、炎天のもとでくりひろげられ九分団編成で日頃鍛えた演技が披露されました。

ポンプ操法の訓練は、一致団結火災現場における、沈着冷静な行動を養成するため例年行なわれるものです。

町の大会に参加したポンプは自動車六台、手引動力六台、可搬動力二十台、このうち特別出演として白浜婦人防火隊が演技を披露しその活躍ぶりは見事でした。これら出場チームが技を競い厳正な審査の結果次の分団がそれぞれ入賞しました。

総合優勝第七分団（白浜）

自動車の部
一位　本部二号（白浜）
二位　第七分団第三部

手引動力の部
一位　第一分団第三部
二位　第一分団第二部

可搬動力の部
一位　第七分団第四部
二位　第八分団第二部

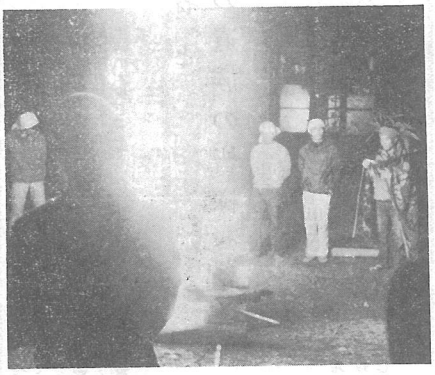
八月八日に東総地区ポンプ操法大会が野栄町中学校々庭で開かれ町から選ばれた四チームが出場し、それぞれ優秀な成績で入賞しました。

自動車の部
二位　本部二号
三位　本部二号

可搬動力の部
二位　第八分団第二部
四位　第七分団第四部

青年キャンプ終わる

夏山でにぎわう上高地で



夜空をこがしてキャンプファイヤー

青年クラブ（会長　土屋洋一君）の夏のキャンプが夏山でにぎわう北アルプスの玄関、上高地小梨平キャンプ場で七月十八日から二十二日まで開かれました。

梅雨あけの空が高く碧く澄み、万年の雪をいだいた穂高の山々が、梓川の清流が、野鳥や咲き乱れる高山植物が若者の心をとらえ、ユートピアとも言える自然の世界へ案内してくれました。

今年の参加者が昨年に比べ二十名ほど少ない三十名の男女だったことは計画にたずさわった役員や初めての参加者には多少残念な様子。しかし上高地キャンプ生活は班長を中心に規律ある行動と、すべてが一致協力による作業分担を充実した内容でした。

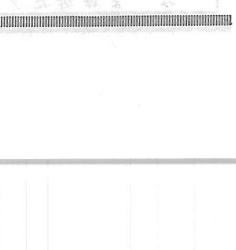
夜行での日程を含め五日間のキャンプではありましたが語りあい、助けあった事は、運携意識にめざめ、これからの青年の歩み方に大きな成果をおさめました。

躍動する青年の力

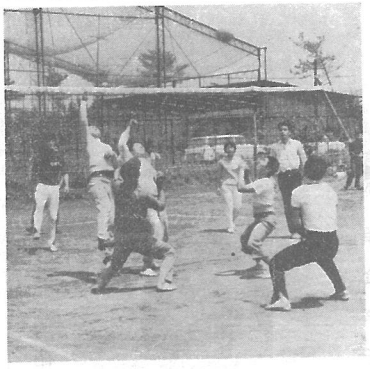
関チーム初優勝す

青年建全育成を目的とした青年館対抗バレーボール大会が、七月二十七日光中で行なわれました。昨年より二チーム増えた十二チームが出場猛暑の中で熱戦を繰り広げました。

結果は、二回目出場の関チームが初優勝し八月十日旭二中で行なわれた海匝地区予選に出場しましたが惜しくも二回戦で敗退いたしました。



にぎわった木戸海岸



見事なプレー

きれいな海水と広い砂浜をほこる、木戸海岸には、県内は、もちろん、県外からの家族づれや行楽客で、今までにないにぎわいをみせました。

シーズン中は毎日、町の交通安全協会の係員が汗だくで交通整理等に当っていましたが、「まだ海水浴のルールを無視する行楽客が多い。事故を未然に防ぐため、全員が規則を守ってほしい」とシブイ顔

労働者手帳を持つと

最近出かせぎ労働をされる方がたいへん多くなってきましたが公共職業安定所の紹介によらないため不明朗な就労経路、労賃のピンハネ、人そのものが蒸発してしまい留守家族を悲劇のドン底に落し入れたり、社会的にも大きな問題となっております。

労働者手帳をもつと次のような特点があります。

一、身分が証明されます
一、賃金未払事故の早期解決
一、健康診断が受けられる
一、出かせぎ相談所が利用できる
一、事業所台帳を作成し不明朗な就労経路がなくなります
一、労働災害防止等に適切な措置が講じられます
一、契約期間中に退職する場合相談にのってくれます

このように皆さんの幸せを願って努力して居ります。

ご家族のためにも安定所をご利用下さい。

銚子公共職業安定所
銚子市芝町一ノ四九〇
電話（〇四七三）（二）七四〇六

恐ろしい〝がん〟にかからぬために

七月一日より三日間、胃がん集団検診を行ないました。その結果は次の通りです。

	男	女	計
受診人員	一〇一	二三一	三三二
異常なし	八七	二二七	三一四
要精検者	一四	四	一八

〝がん〟は早期に発見すれば必ず治る病気ですが、自覚症状が現われない場合が多くあります。この集団検診は疑がわしい人を見つけだすための足がかりです。男女とも三十五才を過ぎたら年一回の健康診断を受けることが必要です。

次回の検診は、十月二十八日、二十九日の両日に行ないます。